

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 新居浜市立新居浜小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

住所 〒792-0802 愛媛県新居浜市新須賀町三丁目1番58号

E-mail : niie-ad@esnet.ed.jp

Website : http://niihama-e.esnet.ed.jp/cms/

児童生徒数：男子 117名 女子 98名 合計 215名  
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

## 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

### ユネスコスクールとしての取組

#### 1 テーマ (主題)

ビオトープを通して地球環境を考えよう

#### 2 主な活動内容について

【 1年 「なつだ、いっしょにあそぼうよ」 】

(ねらい)

- ・ 動植物、水、土の自然を利用した遊びを通して自分たちの生活を楽しむ。

(活動の実際)

- ・ ビオトープの大きな土の山で高い山を作ったり、穴を掘って水を入れて池を作ったりして熱中して遊んだ。ここをつないで水を流そう、とかもっと大きい山にしようとか児童は思いを膨らませ友達とかかわりながらやりたいことを見つけて楽しく活動することができた。

【 1年 「たのしさいっぱい あきいっぱい」 】

(ねらい)

- ・ ビオトープで見つけた草花や樹木などの秋の自然を利用して楽しく遊ぶ。

(活動の実際)

- ・ ビオトープで秋の草花や秋の生き物さがしをした。夏にきたときと変わったところはないかくらべながら活動した。児童は、木の葉っぱの色がちがうことや、米ができていることに気が付き、とんぼがとんでいることやバッタがいることなど季節による生き物の違いも見つけた。また、この草や花は何だろうと興味をもっていた。夏と違って、涼しい風が吹いて気持ちいいと言う児童もいて季節の移り変わりを肌で身近に感じていた。

【 2年 「おいしく そだて わたしのやさい」 】

(ねらい)

- ・ 身近な植物の栽培に関心を持ち、継続的に育て、生命の大切さや成長に気づく。

(活動の実際)

- ・ キュウリ、ナス、ピーマン、ミニトマト、スイカ、カボチャの実のなる野菜の成長を記録する。
- ・ ダイコン、ニンジン、ジャガイモの根菜を育て、実がなる以外にも野菜ができる部分があることを知る。
- ・ 野菜の食べられる部分には、根、茎、葉、実、種、花があることを知る。また、栽培に適す時期を知る。



なつだ、いっしょにあそぼうよ【1年】



たのしさいっぱいあきいっぱい【1年】



野菜の苗植え【2年】

【 3学年 「虫はかせになろう」 】

(ねらい)

- ・ ビオトープに生息する昆虫について関心をもち、調べる。

(活動の実際)

- ・ 始めに、児童に興味・関心を持たせ、課題を持たせるため校内にあるビオトープに生息する昆虫を探す活動を行った。自然体験でもった課題や疑問を解決させるために学校図書館で調べ学習を行った。児童は、図鑑を活用することで興味・関心をもち、積極的に昆虫の種類や体のつくり、生態などを調べ、わかったことを資料にまとめることができた。
- ・ 課題についてまとめ、解決させた内容をクラスで発表し、わかったことや考えたことを共有した。



昆虫みつけ【3年】

【 4年 「レッツ・野菜づくり！」 】

(ねらい)

- ・ 野菜作りに関心をもち、育て方を進んで調べ、野菜の成長や実りの喜びに気付く。

(活動の実際)

- ・ 垣生公民館長さんにお越しいただき、夏野菜の植え方や育て方を教わった。
- ・ 毎日の水やりや草抜き、観察を通して、それぞれの野菜の実のなり方や葉の感触に違いがあることを学習した。
- ・ 収穫した野菜を持ち帰り、献立を考えたり、調理をしたりすることで、野菜をとることの大切さを振り返った。



夏野菜の苗を植えよう【4年】

【 5年 「日本の心、お米調べ隊」 】

(ねらい)

- ・ わが国の主食である米に関心をもち、進んで調べ、生産の工夫や努力に気付く。
- ・ 課題解決活動に主体的に取り組み、調べたことをじぶんりの方法で表現し、伝える。
- ・ 活動を通して、友達や自分のよさに気付くとともに、自分自身の生活を振り返り、社会の一員として行動していこうとする。

(活動の実際)

- ・ わいわいトープにある、田んぼを使って、自分たちの手で代掻きから田植え、水の管理、そして、いねかり、だっこくまでを行い、米作りの大変さや収穫の喜びを味わうことができた。



田植え【5年】

【 6年 「自然エネルギー」 】

(ねらい)

- ・ 水力発電や太陽光発電などの自然エネルギーについて関心をもち、調べる。

(活動の実際)

- ・ 自然エネルギーについて、図書資料やインターネットを使って調べる。
- ・ わいわいトープに設置してある水車を回し、「にいほま環境市民会議」の近藤康夫さんから発電についての話を聞く。
- ・ 発電の仕組みを風力や水力と合わせて学習している。



水車による発電の学習の様子【6年】

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）